

哲學研究

第七卷第九册

第七十八號

大正十一年九月一日發行

實驗的内省に就いて……………文學士 岩井勝二郎

社及社會考(二)……………文學士 浦川 源吾

順世外道論(承前)……………文學士 手島 文倉

行爲的主觀……………文學博士 西田幾多郎

美と善……………文學博士 西田幾多郎

京都帝國大學文學部

京都哲學會

京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一、毎月一回研究会ヲ開ク
- 一、毎年春秋二回公開講演會ヲ開ク
- 一、毎月一回雜誌『哲學研究』ヲ發行ス
- 第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一、委員(若干名) 京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
- 一、書記(一名) 委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ 會員タルコトヲ得 學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年四圓四拾錢、前後二期ニ分チテ前納スベキモノトス
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得且ツ雜誌、『哲學研究』ノ配付ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

京都哲學會役員

委員

	文學士	植田	壽藏
	文學博士	狩野	直喜
	文學博士	小西	重直
	文學士	澤村	專太郎
	文學博士	高瀬	武次郎
	文學博士	田邊	元成
	文學士	千葉	胤成
	文學博士	朝永	三十郎
	文學進士	西田	幾多郎
	文學博士	野上	俊夫
	文學博士	波多	野精一
	文學博士	深田	康算
	文學博士	藤井	健治郎
	文學博士	松本	文三郎
	文學士	務臺	理作
	文學博士	米田	庄太郎
書記		寶嚴	方夫

人格を棄てて行かねばならぬと云ひ得る。併し我々は之によつて實在其者を人格化する神の人格を構成するのである。

寄贈書籍雜誌

ケアード

宗教哲學原論

武藤健譯
東京 森出版部

哲學雜誌、丁酉倫理講演集、心理研究、東洋哲學、日華公論、教育研究、
内外教育評論、學校教育、教育學術界、教育時論、教育界、精神運動、國
際聯盟、文化運動、藥王樹、三田文學。

前 號 目 次

喜劇と妄想(承前)	醫學博士	今村新吉
社及社會考(一)	文學士	浦川源吾
實在と教育	文學士	大西友太
メノン研究	菊地慧一郎
黒	文學士	黒田源次

告 會

- 一、本會へ入會希望ノ方ハ直接本會宛テニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)御納付ノ上御申込被下度候
- 二、會員ニシテ轉居ノ節ハ直チニ其旨御報知被下度候
- 三、會費ハ振替口座大阪麥〇六六叁番、京都哲學會宛テニ御拂込被下度候
- 四、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雜誌等ハ凡テ本會宛テニ御發送被下度候

京都帝國大學
文學部内 京都哲學會
振替口座大阪麥〇六六叁番

定 規 文 註

- 會員にあらざる 讀者の御註文及び廣告に關する件は 内外出版株式會社へ御申込下され度候
- 本誌の御註文はすべて代金郵税共前金にて御送り下さるべく候
- 振替貯金にて御送金は(振替大阪三二九五番三九三一番東京三九三一番)内外出版株式會社宛に願上候
- 前金切れの場合に帶封に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候
- 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下され度候

價 定

冊	數	定 價	郵 稅
一冊	冊	金四拾錢	金壹錢
六冊(前金)	冊	金貳圓四拾錢	不申
十二冊(前金)	冊	金四圓八拾錢	不申

廣告料

一頁 金參拾圓 半頁ハ取扱不申

大正十一年八月廿八日印刷納本
大正十一年九月一日發 行
第七十八號 第七卷
第九册

編輯者 京都帝國大學文學部内

右代表者 寶 嚴 方 夫

發行者 大谷仁兵衛

印刷者 村上勘兵衛

印刷所 内外出版株式會社印刷部

發 行 所

京都市下京區西洞院七條南

内外出版株式會社

振替口座 大阪三二九五番
東京三九三一番

本社 京都市下京區西洞院通七條南
出張所 京都市京橋區加賀町十番地
販賣所 京都市神田區錦町一ノ一

(東京) 東京堂 東海堂 北隆館
上田屋 至誠堂

賣 捌 所

(大阪) 盛文館 三文社
(神戸) 寶文館 川瀬書店
(京都) 共盛社 大盛社

不許複製
禁轉載